

# 令和元年度 英語学習実施状況について

金沢市立三馬小学校

## ①小学6年生 英語学習意識調査（令和元年度12月実施） （％）

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	30.4	39.2	26.5	3.9	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	69.6	23.5	3.9	2.9	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	30.4	61.8	5.9	2.0	0.0
問4	英語の授業がわかる。	28.4	54.9	14.7	2.0	0.0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	27.5	54.9	12.7	4.9	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	19.6	56.9	19.6	2.9	1.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	86.3	13.7	0.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	81.4	16.7	1.0	1.0	0.0
問9	副読本「Sounds Good Jump」の文を見て、書き写すことができる。	48.0	39.2	10.8	2.0	0.0
問10	副読本の本文を声に出して読むことができる。	34.3	31.4	26.5	6.9	1.0

## ②来年度に向けての指導改善の具体策（令和元年度2月実施「英語教育に関する報告書」より）

- ・単元のゴールを示すことで、見通しをもって学習できるようにする。
- ・クラスルームイングリッシュを使用し、担任も積極的に英語を話す。
- ・身近で具体的な場面、題材を用いて児童が主体的に英語を使えるようにする。

## ③学校関係者評価

- ・英語学習は、個人の英語の関心によって学習意欲が異なっていると思う。書くという学習は得意でも、声に出すと発音に自信がなくなり、会話が成り立たなくなるのだと思われる。教師が指導する際に、単語の発音を自信を持った大きな声で投げかけると、児童の習得意欲につながるのではないか。
- ・英語が不得手と感じている児童が1割強いるが、国際社会において英語を学ぶことの重大さは理解している児童が多い。
- ・3年生から少しずつ英語にふれていることが今回の結果につながっていると思うので、授業のみでなく、洋楽を聴くなど身近な英語を取り上げ、楽しく学習をしてほしい。